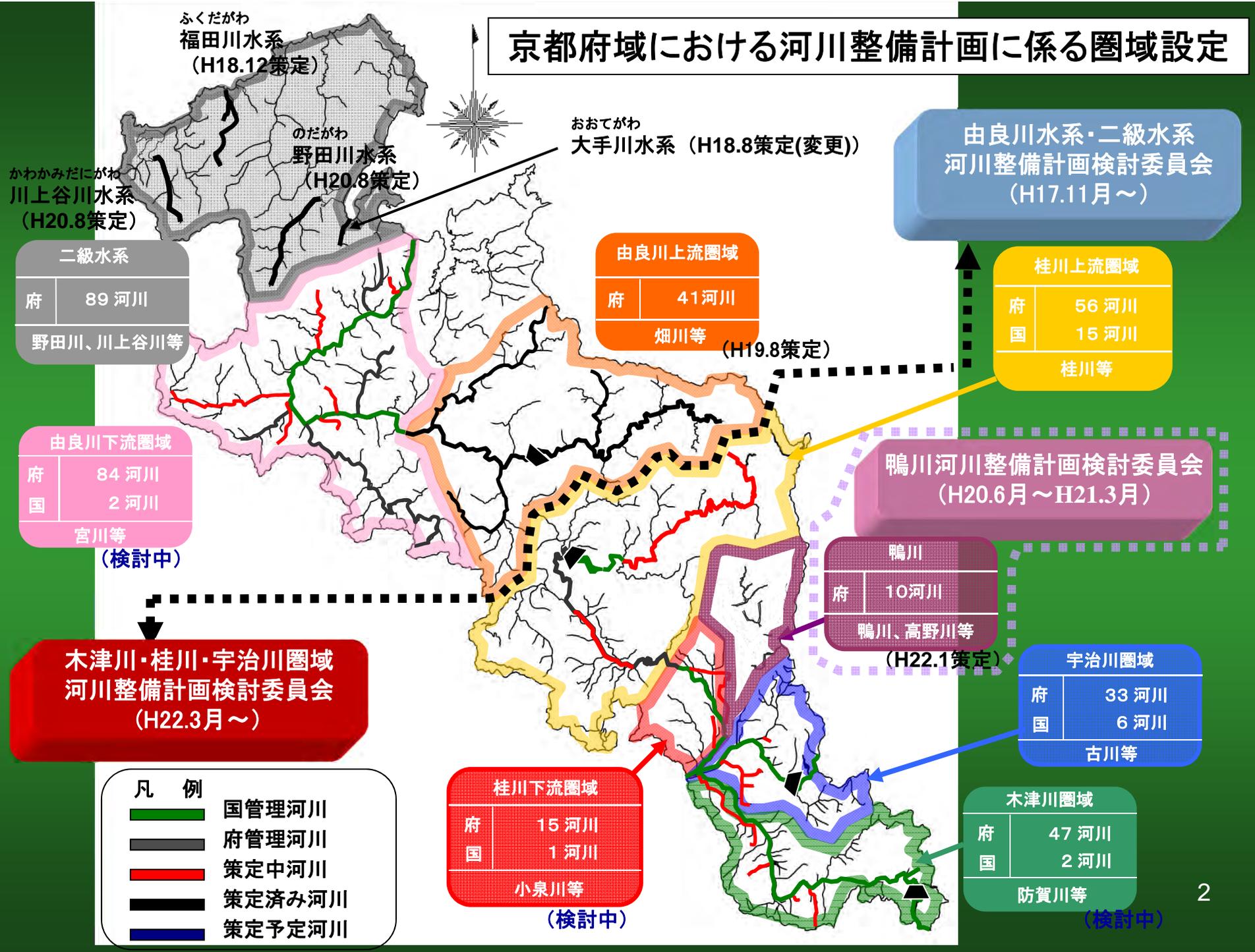


③今後の委員会予定について

京都府域における河川整備計画に係る圏域設定



ふくだがわ
福田川水系
(H18.12策定)

の다가わ
野田川水系
(H20.8策定)

おおてがわ
大手川水系 (H18.8策定(変更))

かわかみだにがわ
川上谷川水系
(H20.8策定)

由良川水系・二級水系
河川整備計画検討委員会
(H17.11月～)

二級水系

府	89 河川
野田川、川上谷川等	

由良川上流圏域

府	41 河川
畑川等	

(H19.8策定)

桂川上流圏域

府	56 河川
国	15 河川
桂川等	

由良川下流圏域

府	84 河川
国	2 河川
宮川等	

(検討中)

鴨川河川整備計画検討委員会
(H20.6月～H21.3月)

鴨川

府	10 河川
鴨川、高野川等	

(H22.1策定)

木津川・桂川・宇治川圏域
河川整備計画検討委員会
(H22.3月～)

宇治川圏域

府	33 河川
国	6 河川
古川等	

- 凡 例
- 国管理河川
 - 府管理河川
 - 策定中河川
 - 策定済み河川
 - 策定予定河川

桂川下流圏域

府	15 河川
国	1 河川
小泉川等	

(検討中)

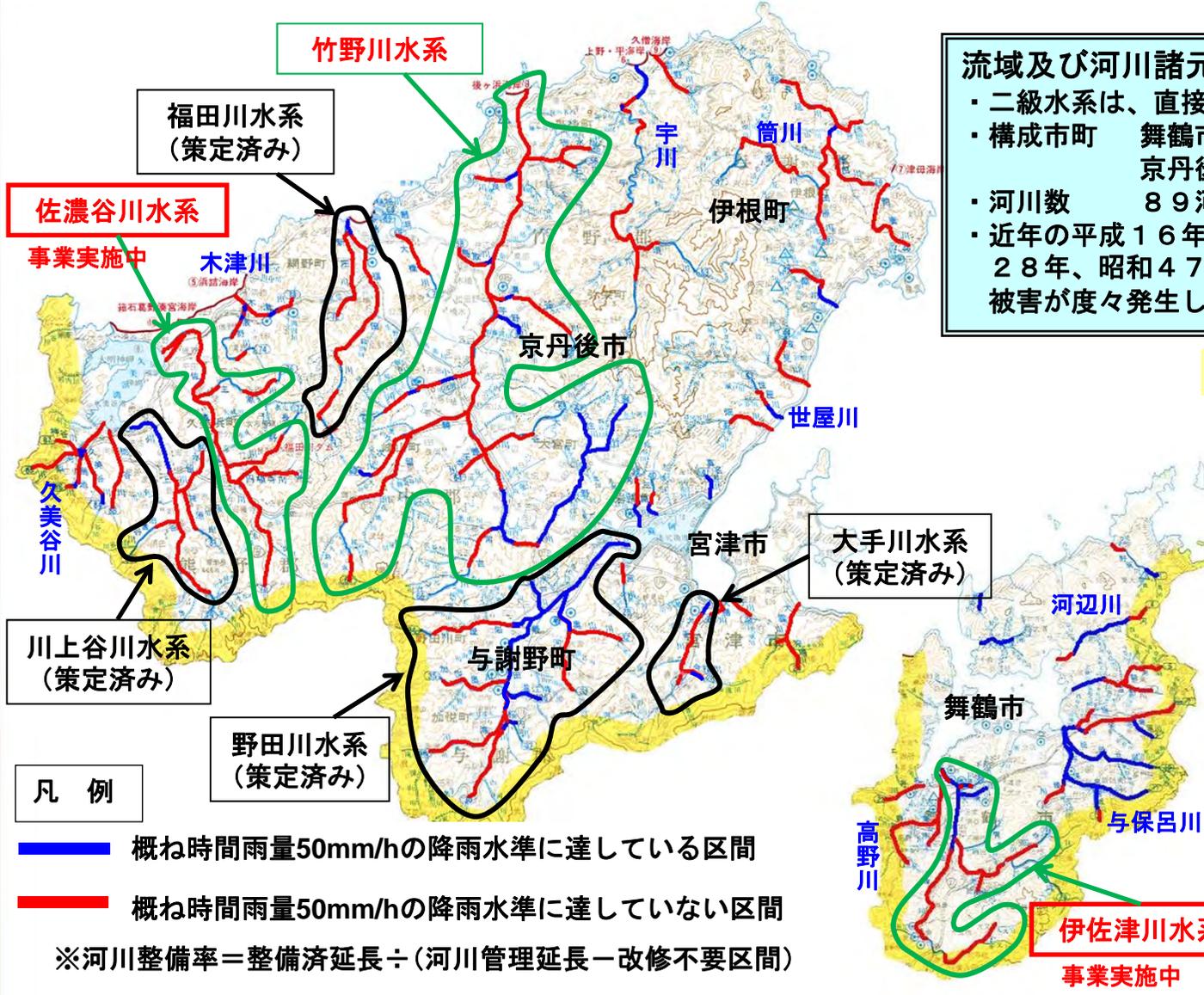
木津川圏域

府	47 河川
国	2 河川
防賀川等	

(検討中)

二級水系の概要

府内の二級河川は36水系89河川あり、河川整備計画は、水系毎に作成することとしている。
 現在までに、大手川、福田川、野田川、川上谷川の4河川が策定済みであり、現在事業中の河川の内、伊佐津川（舞鶴市）及び佐濃谷川（京丹後市）が、河川整備計画未策定である。



流域及び河川諸元

- ・ 二級水系は、直接日本海へ注ぐ水系（36水系）
- ・ 構成市町 舞鶴市、綾部市、宮津市、京丹後市、与謝野町、伊根町
- ・ 河川数 89河川
- ・ 近年の平成16年台風23号出水をはじめ、昭和28年、昭和47年、平成10年等の出水により、被害が度々発生している。

流域面積の大きい水系(上位15水系)

順位	水系名	本川延長 (単位 km)	流域面積 (単位 km ²)
1	竹野川	32.6	206.4
2	野田川	15.5	99.2
3	伊佐津川	17.0	75.0
4	宇川	18.6	62.1
5	佐濃谷川	19.1	54.2
6	川上谷川	12.2	44.8
7	筒川	14.4	43.9
8	福田川	12.4	30.5
9	大手川	10.0	27.6
10	与保呂川	7.1	18.5
11	高野川	7.3	16.9
12	世屋川	2.2	16.3
13	木津川	3.8	15.3
14	久美谷川	4.5	15.3
15	河辺川	5.4	15.0

凡例

- 概ね時間雨量50mm/hの降雨水準に達している区間
 - 概ね時間雨量50mm/hの降雨水準に達していない区間
- ※河川整備率=整備済延長÷(河川管理延長-改修不要区間)

二級水系の概要

今後は、現在事業中の伊佐津川水系及び佐濃谷川水系、並びに市街化を流下し、洪水時に甚大な被害が発生する恐れのある水系(高野川、竹野川、久美谷川、栃谷川)を優先的に河川整備計画を策定することとし、基本方針が策定されたものから、順次整備計画の検討を進めていくこととする。



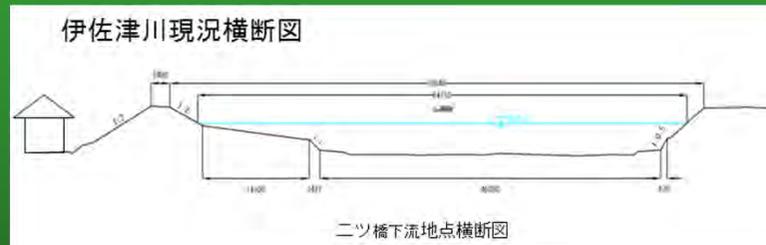
二級水系
 整備率 23.4%
 (府域全体 34.8%)
 (H21年度末時点)

伊佐津川水系の概要



伊佐津川水系河川一覧

No.	河川名			流域面積 (km ²)	河川延長 (km)
	本川	一次支川	二次支川		
1	伊佐津川			33.4	17.0
2		米田川		2.8	1.6
3		天清川		4.9	2.1
4		池内川		18.5	9.9
5			青谷川	4.6	1.4
6			池の内下川	3.8	1.0
7			寺田川	7.0	2.4
合計				75.0	35.3



- ・伊佐津川水系は、京都府の北部、舞鶴市及び綾部市に位置する。
- ・水系は伊佐津川本川と支川池内川、天清川、米田川(右支川)。
- ・弥仙山(664m)に源を発し、綾部市域を西へ流れた後、北に流れを変え、西舞鶴の市街地を流下し、舞鶴湾に注ぐ。
- ・舞鶴湾は狭い湾口から東西に分かれて湾入する静穏な港であり、伊佐津川はその西湾に流入している。
- ・流域面積75km²、幹川流路延長17.9km。
- ・下流部は、左岸が築堤形状で背後地盤高が河床高とほぼ同じ高さとなっており、万が一破堤すると西舞鶴市街地に甚大な被害が発生する恐れがある。

伊佐津川水系の概要

伊佐津川水系主要被害状況

発生年月日	水害原因	河川名	被災家屋数(戸)			浸水面積(ha)			備考
			床下浸水	床上浸水	計	農地	宅地	計	
昭和28年9月25日	台風13号	伊佐津川 池内川	流出850戸、 床上床下浸水2,600戸		3,450	1,000	不明	1,000以上	京都新聞記事より
昭和54年9月30日	台風16号	伊佐津川	34	5	39	0	2.5	2.5	内水
昭和57年7月27日	梅雨前線	伊佐津川	338	12	350	0	3	3	内水
平成2年9月19日	台風19号	伊佐津川	37	3	40	0	0.5	0.5	高潮による浸水を含む
平成10年9月22日	台風7号	米田川	2	0	2	0.1	0	0.1	伊佐津川河口部高潮による浸水家屋多数有り
平成16年10月20日	台風23号	天清川	16	0	16	0	0.2	0.2	内水

- ・伊佐津川流域では、昭和28年台風13号で甚大な被害が発生し、本川伊佐津川のみならず、支川池内川においても浸水被害が発生した。
- ・近年では、平成10年9月台風7号で浸水被害が発生している。



S28.9 台風13号被災状況



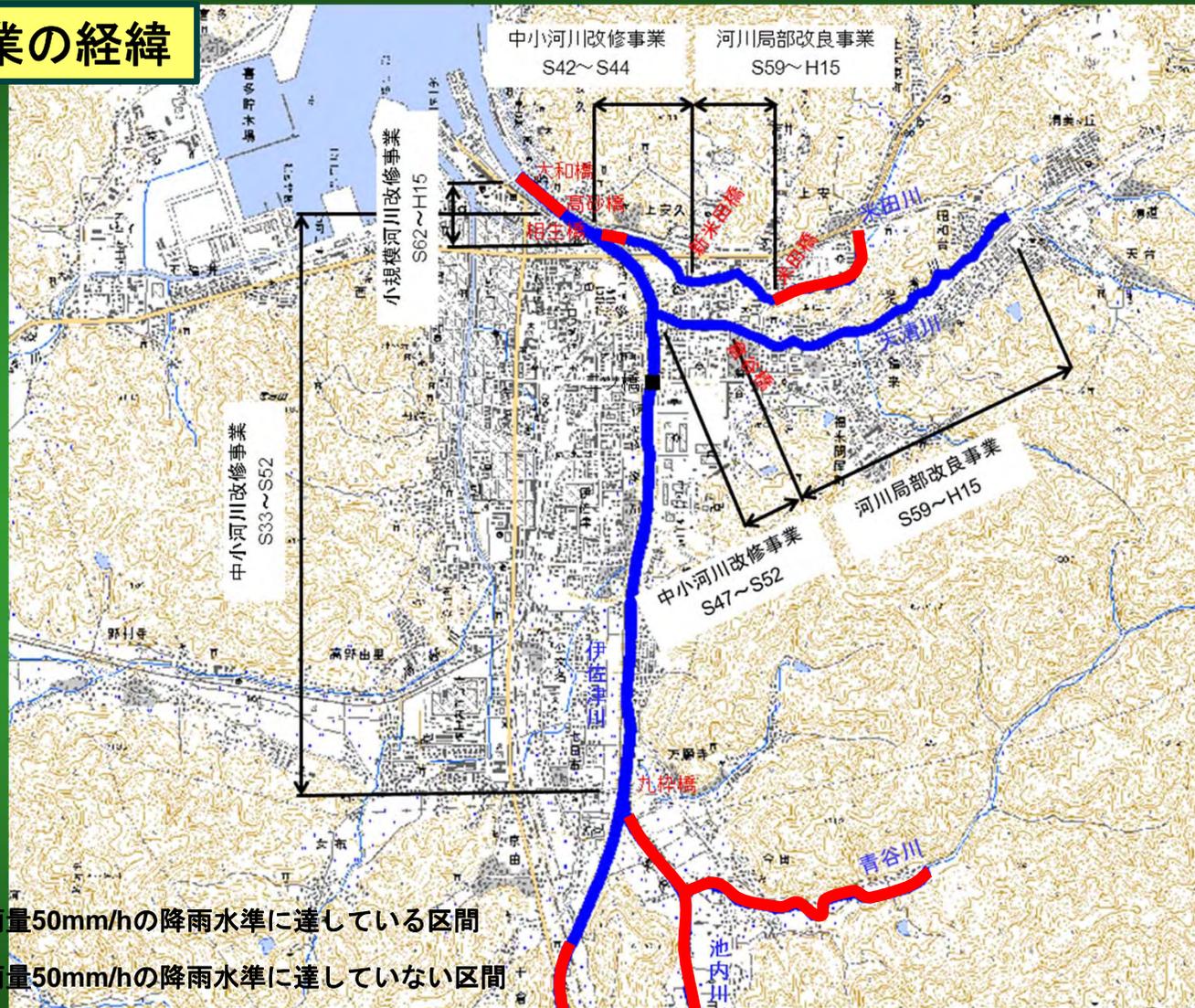
S28.9 台風13号被災状況



H10.9 台風7号被災状況

伊佐津川水系の概要

治水事業の経緯



凡例

- 概ね時間雨量50mm/hの降雨水準に達している区間
- 概ね時間雨量50mm/hの降雨水準に達していない区間

・伊佐津川本川は、築堤、護岸改修、高砂橋架替等を行ってきたが、最下流の大和橋の架替および低水路河床掘削が残っている。
・支川についても、米田川や天清川などで改修が進められてきたが、一部改修が残っている。

佐濃谷川水系の概要

佐濃谷川



佐濃谷川水系河川一覧

No.	河川名		流域面積 (km ²)	河川延長 (km)
	本川	一次支川		
1	佐濃谷川		35.6	19.1
2		三原川	9.8	6.1
3		長野川	4.7	4.2
4		円頓寺川	4.1	4.2
合計			54.2	33.6



- ・佐濃谷川水系は、京都府の北部、京丹後市久美浜町に位置する。
- ・水系は佐濃谷川本川と支川三原川、長野川、円頓寺川。
- ・高竜寺ヶ岳(697m)に源を発し、北に流れ円頓寺川等の支川を合わせ、久美浜町鹿野で派川に分派し久美浜湾に注ぐ。
- ・流域面積54.2km²、幹川流路延長19.1km。

佐濃谷川水系の概要

佐濃谷川水系の主な災害履歴

発生年月日	水害原因	河川名	被災家屋数(戸)			備考
			床下浸水	床上浸水	計	
昭和34年9月26日	台風15号	(旧久美浜町全域)	—	—	(197)	伊勢湾台風
昭和47年9月16日	台風20号	佐濃谷川	36	6	42	
昭和63年8月25日	豪雨	佐濃谷川ほか	32	9	41	
平成2年9月18日	台風19号	佐濃谷川	7	0	7	
平成10年9月22日	台風7号	佐濃谷川、長野川、円頓寺川	51	10	61	
平成16年9月29日	台風21号	佐濃谷川	4	2	6	
平成16年10月20日	台風23号	佐濃谷川ほか	47	29	76	

- ・昭和34年台風15号(伊勢湾台風)では、佐濃谷川流域を含む久美浜町全域に甚大な被害が発生した。
- ・近年では、平成10年9月台風7号、平成16年10月台風23号で、佐濃谷川流域において浸水被害が発生している。



S47.9 台風20号被災状況



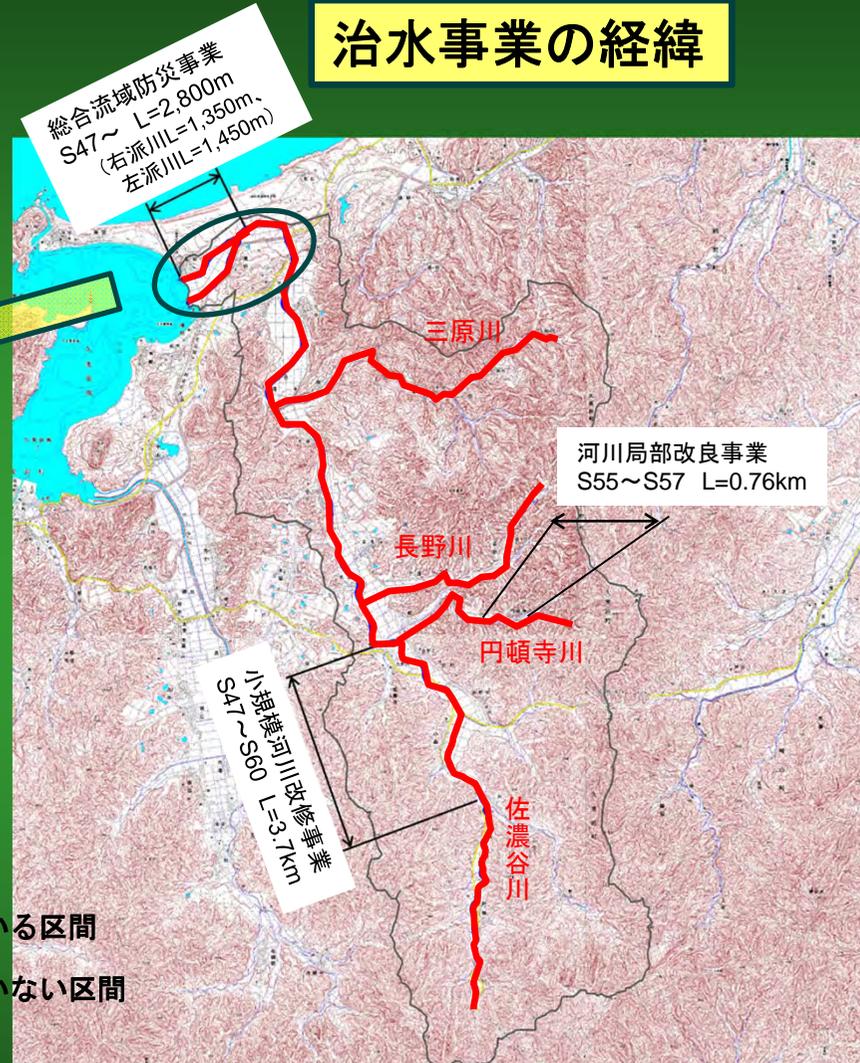
H10.9 台風7号被災状況



H16.10 台風23号被災状況

佐濃谷川水系の概要

治水事業の経緯



凡例

- 概ね時間雨量50mm/hの降雨水準に達している区間
- 概ね時間雨量50mm/hの降雨水準に達していない区間

- ・下流の分流点から河口までの昭和47年以降、ほ場整備事業等と合わせて、暫定的に河道掘削を実施し、ネック箇所となる橋梁等の河川横断物の改築を行ってきた。
- ・上流部では、円頓寺川合流点から上流約3.7kmについて、ほ場整備事業と合わせて小規模河川改修事業が完了している。
- ・支川円頓寺川では、上流部で局部改良事業が実施され完了している。